

# 職員からのひと言

令和7年2月版

## 統括副検事

私は、統括副検事という役職で働いています。

統括副検事とは、数名いる副検事の筆頭格であり、他の副検事から仕事に関する相談を受けてアドバイスをしたり、検取事務官（検察官の業務の一部を取り扱う検察事務官）の事件処理を決裁するなど様々な仕事に従事しています。

私は、北海道の出身でして、副検事になる前はずっと札幌市で勤務していたのですが、副検事になった後は、熊本で5年間、神戸で8年間勤務し、2年前に高知に来ました。

副検事になると、全国転勤ができるのですが、私は、副検事になったおかげで、家族と一緒に、あるいは一人で日本全国の様々な場所で美味しい食べ物や飲み物を楽しんだり、綺麗な景色や歴史的な建造物等を観光したり、いろんな泉質の温泉に入るなどしています。

今現在、日本の47都道府県の内、行っていない県は4県だけとなっていますが、そのうちその4県にも足を伸ばして、日本全国制覇を達成したいと思っています。

視点を変えますと、このように私が存分に旅を楽しむことができているのは、十分な時間的余裕があるからだと思います。



検察庁は、もちろん仕事で忙しいときもありますが、休暇取得も尊重してくれますので、ワークライフバランスの充実したメリハリの効いた役所です。

そのためには職員間のチームワークが重要ですが、特に高知地検は、そのチームワークがとても良く、みんな家族という「高知家」という感じで仕事をしています。

## 事務局長

検察庁は、検察官と検察事務官が一緒に働いており、大きく分けると3つの部門に分かれています。それは、捜査・公判部門、検務部門、そして事務局・企画部門です。

3部門を簡単に説明しますと、「捜査・公判部門」では、犯罪を犯したと疑いのある者を取り調べたり、取調べの結果、検察官が起訴・不起訴を判断し、起訴すれば公判廷でそれを立証するなどの仕事をしています。皆さんも新聞やニュースでよく見聞きすることがあると思います。次に、「検務部門」では、警察から送致された事件記録の精査、証拠品の保管・管理、罰金等の徴収、懲役刑などの執行、前科データの管理、事件記録の保管・管理など、その業務は多岐にわたっています。それら捜査・公判部門、検務部門が検察庁の表舞台と言えらると思います。では、「事務局・企画部門」ではどんな仕事をしているかと言いますと、職員の皆さんが仕事をする上で必要な物品の調達・管理や、職員の給与・手当の計算、研修・会議の企画立案などを担当しています。いわば裏方の仕事ですが、職員の仕事を支える重要な部門と言えます。

このように、この3部門には、多くの検察事務官が検察官を補佐しつつ、刑事事件の真相解明と刑罰権の適正な行使の実現に向け、様々な業務に携わっており、日々頑張っているわけです。事務局長は、そのような検察事務官の中で一番責任あるポストであり、検事正、次席検事を補佐しながら、高知地検の舵取り役の一翼を担っています。

重責ではありますが、私自身、とてもやりがいのある仕事だと感じています。私は、仕事は楽しくをモットーに、一日一回は笑うことを心掛けています。高知地検の職員は、みんな仲が良く、私も多くの職員に支えられながら楽しく仕事をしています。これからも高知地検が笑いの絶えない、より良い職場になるよう、自分にできることは何なのかを考え、責任を果たしていきたいと思ひます。そして、高知をもっと楽しみたいと感じています。



## 課長@会計課

私は、会計課に勤務している検察事務官です。

高知地検で勤務する検察事務官は、事務局部門、検務部門、捜査部門という3つの部門のいずれかに属することになりますが、私が所属する会計課は、この中の事務局部門に属しています（その他2部門の詳細については、他職員からの「ひと言」をご覧ください。）。

会計課の仕事を簡単に説明しますと、罰金の収納等に関する歳入事務、職員の給与支給や、業務に必要な物品（備品や消耗品）の調達に関する歳出事務、庁舎建物の維持管理に関する国有財産事務に大別することができます。また、それぞれの事務は、主計係、用度係、国有財産係という3つの係で担当しています。

検察庁の仕事は、皆さんもご存じのとおり、事件の捜査・公判がその中心となりますが、会計課職員は、上記の事務を通じ、捜査・公判を中心とした検察庁全体の業務が円滑に進むよう、いわゆる「縁の下の力持ち」として、日々、責任感をもって仕事に取り組んでいます。



この書きぶりからすると、会計課の仕事は、一見、地味な仕事だなあと感じられるかもしれませんが、決してそのようなことはなく、組織への貢献度を強く感じることもできる、とても魅力のある仕事だと、私は思っています。

最後に、この文章を読んでいる方は、きっと検察庁の仕事に興味のある方だと思いますが、検察庁の仕事の魅力は捜査・公判だけではなく、それを支える仕事にも多くの魅力があることを知っていただき、より深く検察庁の仕事に興味をもっていただければ幸いです。

## 企画調査係@企画調査課

高知地検を就職先として検討している方の、「地元が高知ではない」「法律知識がない」という不安を少しでも解消できればと、自己紹介させていただきます。

私は香川県出身で、高知地検に検察事務官として採用されるまで高知で生活したことはありませんでした。採用直後は聞き慣れない土佐弁（「～しちゅうき」など）に驚いていましたが、優しい先輩方から、仕事のことだけではなく、高知ならではの方言のことまでいろいろと教えてくれたこともあり、すぐに高知での生活になじむことができました。今では、自然と土佐弁が口から出るようになっています。

また、私は大学が理系の学部だったので、採用前は法律知識がないことに不安を感じていました。採用後、いろいろな研修で勉強する機会がありましたし、法律や業務について、検察官や先輩検察事務官が理解できるまで教えてくれたことから、すぐに不安はなくなりました。今まで勉強した知識や経験も業務にいかされることもありましたので、現在では、大学の学部によって不安を感じる必要はなかったなと感じています。



私には、小学生の息子がいるのですが、子育てと仕事の両立は大変だと感じることもありますが、職場の雰囲気も明るく、皆で協力し合っ  
て仕事をしているので、家族の協力はもちろんのこと、職場の方たちにも支えられて、日々、頑張っています。

高知地検採用後から現在に至るまで、仕事もプライベートも充実していると感じていることから、高知地検は働きやすい職場だと思っています。みなさんも高知地検と一緒に働いてみませんか。



## 事件・令状担当@検務官室

私は、現在、事件係という事件の受理や処理に関する業務を担当しています。

事件係を簡単に一言で言うと、「検察庁の入口と出口」を担っているところです。

具体的には、警察等から事件を受理し、書類の形式等に不備がないかをチェックします。その後、一通りの捜査が終わり、大半が起訴か不起訴になるのですが、その最後のチェックを事件係が行い、裁判所に起訴します（起訴状を持って行く）。

ところで、私は昨年4月に採用されたばかりの新米事務官なのですが、新米事務官の視点からこの1年感じたことを率直に2点挙げたいと思います。



1つ目は、とにかく非日常の毎日です（もちろんいい意味で）。

上記のとおり、事件係では、ほとんどの事件記録に1度目を通すのですが、当然、その中に全く同じ犯罪はありません。日々警察から送致される事件は千差万別で、「こんな人が世の中にはいるのだな」と思い知らされる毎日です。

しかし、それと同時にどうすればこのような犯罪がなくなるのだろう、と考える毎日でもあります。

この他にも、実際に被告人に手錠をかけたり、時には司法解剖の立会など、いい意味で刺激的な毎日を過ごせる職場です。

2つ目は、ワークライフバランスが充実している点です。

高知地検は、職員の皆さんが休暇を積極的に取得しており、休暇を取りやすい雰囲気があります。

私ごとですが、昨年の夏は、8月に9連休、9月に5連休をとり、それぞれ関西圏を回ったり、愛知のジブリパークに旅行に行ったりもしました。

それだけでなく、業務が忙しくない日は午後から時間休を取って、一足先に帰ることもできるなど、本当に働きやすい職場だと感じています。

最後になりますが、高知地検にはこの他にも魅力的なところが多々ありますので、ぜひ皆さんも就職先の選択肢の1つにしてみてください。

## 統括捜査官@中村支部

中村支部は、検察官1名、事務官5名の少人数支部です。

高知地検管内には、本庁のほか、須崎支部（須崎市）と中村支部（四万十市）に職員常駐支部があります。

私は、中村支部以前にも、須崎支部に勤務したことがあります。

支部勤務すると、その土地のことが好きになり、愛着がわいてきます。

支部から異動後も、テレビや新聞でその土地の情報を目にする、気になったり、当時のことを思い出します。

須崎支部当時は、新子（ソウダカツオの稚魚。須崎市及びその周辺で、夏期の1～2か月間のみ出回る。水揚げ数時間後の物しか刺身で食用できない。もちもちとした食感。）の刺身を知り、はまりました。



須崎ご当地グルメの鍋焼きラーメンも美味しかったです。

今勤務している中村は、魚がとても美味しいです。

魚屋がやっている宅配弁当の日替に、時々、生のカツオが入ってくることがあり、驚きます。

夕どれの魚を出す居酒屋も多く、居酒屋のレベルが全般的に高いです。

更に、中村の、人の穏やかさや実直さ、それに、柔らかい幡多弁も大好きです。

中村勤務経験者が口をそろえて言う、「中村はえいぞ」の意味がよく分かりました。